資料２

アルコール健康障害対策の主な取組

１．発生予防対策　教育の振興・普及啓発活動

普及啓発リーフレット

①県作成リーフレット「お酒のリスクを知っていますか」

アルコール健康障害について周知するためのリーフレットを配布
・2026年度：　3,600部（予定含む）
配布先：保健所、市町村、精神科医療機関、警察署等

②スクリーニングテスト（AUDIT-C）

スクリーニングテスト（AUDIT-C）を配布
・2026年度：4,800部（予定含む）
配布先：保健所、市町村、精神科医療機関、警察署等



①県作成リーフレット



②AUDIT-C

職域への普及啓発

保健所で実施する地域・職域連携事業において職域への普及啓発を図る。
・2025年度：全保健所
・2026年度：全保健所（予定含む）

20歳未満飲酒防止キャンペーン

20歳未満の飲酒防止を呼びかけるため、関係団体・機関が連携し、金山総合駅にて啓発物品を配布。

主　催：愛知県小売酒販組合連合会
・2025年度：2025年4月11日（金）実施
・2026年度：2026年10月16日（金）実施

１．発生予防対策　教育の振興・普及啓発活動

県民公開セミナー＜委託先：愛知県断酒連合会＞

県民のアルコールに関連する問題への関心と理解を深めるためのセミナーを開催

・2025年度：11月9日(日) 参加者128名
・2026年度：11月29日(日) 開催予定



アルコール関連問題啓発週間

愛知県庁本地下通路に
「アルコール関連問題啓発週間」を
啓発するポスター、リーフレットを設置

設置期間

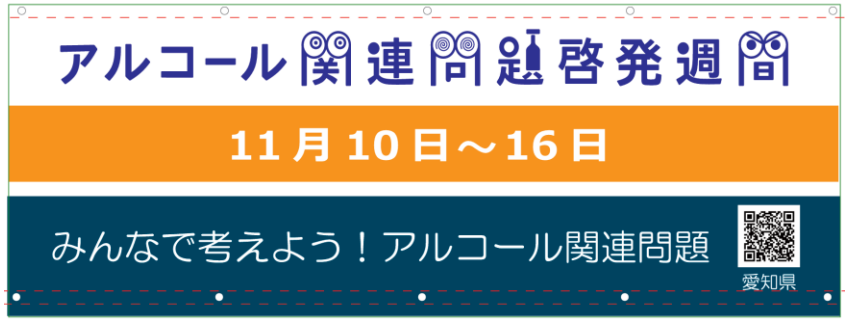
2026年11月10日～11月16日

R８
厚労省作成
ポスター



愛知県庁西庁舎吹き抜けに懸垂幕を設置

設置期間:2026年11月４日～11月17日



１．発生予防対策　教育の振興・普及啓発活動

インターネット広告事業

適正飲酒やアルコール依存症に関する正しい知識について、
インターネット広告を利用した情報発信を実施（実施月：8月、11月、12月）

検索連動型広告

＜検索画面＞

「飲みすぎ」、「飲酒習慣」など
飲酒やアルコールに関連する
キーワードを検索

＜検索結果画面(広告例) ＞

酒の影響を受けやすい３つの
要因、飲酒セルフチェック、
飲酒後の行動で避けたい５つ
とは

クリック

＜表示画面＞



※愛知県依存症治療拠点機関啓発サイト

ディスプレイ広告・SNS広告

Yahoo！JAPAN及びSNS
（Instagram）で
広告枠に広告見出しや
広告説明文等を表示

（広告例）



クリック

◆**実施結果**（2026年8月配信分）

・配信期間：2026年8月1日～8月７日

・愛知県依存症治療拠点機関啓発サイトクリック回数

検索連動型広告：545回　ディスプレイ広告：7,039回　インスタグラム：1,474回

※女性のクリック回数は男性の約２倍

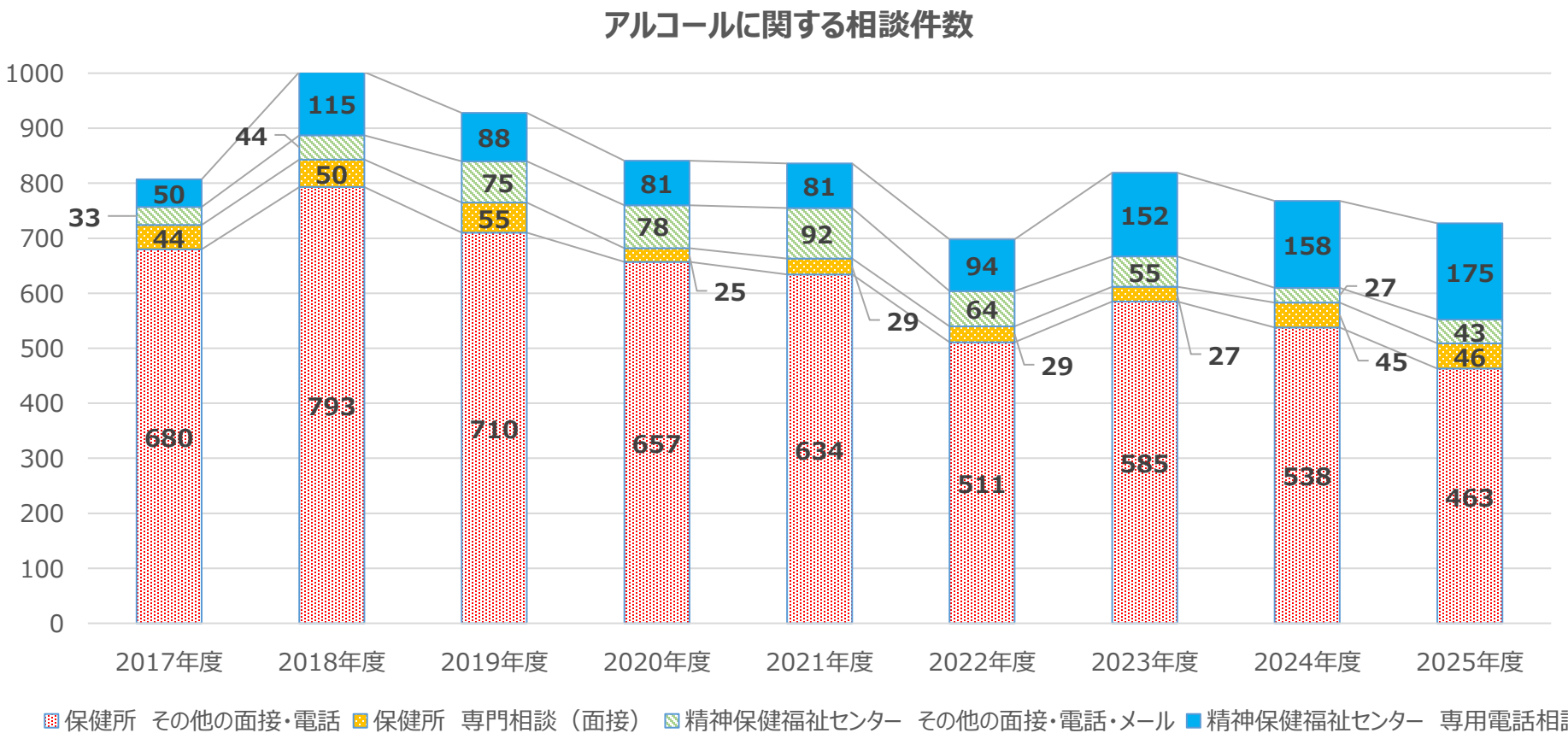
2.進行予防対策　相談支援の充実

アルコール専用電話相談

1　実 施 機 関：県精神保健福祉センター
2　実 施 日 時：平日（年末年始を除く）
　　9:00～12:00　13:00～16:30
3　相談対応者：精神保健福祉士、保健師等

アルコール専門相談（面接相談）

1　実 施 機 関：県保健所
2　相談対応者：精神科医,NPO法人愛知県断酒連合会員
3　開 催 回 数：各保健所年3回



２.進行予防対策　相談支援の充実

あいち依存症サポートLINE



若年者をはじめとする幅広い世代の方が依存症について気軽に相談できるよう、新たにコミュニケーションアプリ「ＬＩＮＥ」による相談受付を開始

1　名　　称：あいち依存症サポートLINE

2　開　始　日：2026年５月16日（土）

3　相 談 日 時：毎週金曜日、土曜日、日曜日
17:00～22:00（受付終了時間21：30）

4　相談対応者：臨床心理士、精神保健福祉士等

5　対　象　者：愛知県（名古屋市を除く）に在住、在勤、在学の方

2.進行予防対策　相談支援の充実

地域連携会議・事例検討会・研修会

地域関係機関の連携体制構築を目的とした会議や連携促進を図るための事例検討会・研修会を開催

○開催保健所数　・2025年度：11保健所（全保健所）　　・2026年度：全保健所で実施予定

○開 催 回 数　・2025年度：計17回　　・2026年度：計19回　実施予定

＜テーマ（例）＞

◆報告・意見交換：アルコール健康障害対策の取組、各機関におけるアルコール問題への対応状況や他機関連携の現状　等

◆講 演 ・ 講 話　：「SBIRTSの活用について」、「アルコール問題への介入と対応方法研修会」 等

◆構 成 員　　：職域、総合病院、精神科医療機関、相談支援事業所、包括支援センター、市町村、社協、断酒会、消防等

アルコール健康障害研修会　＜委託先：医療法人成精会刈谷病院＞

アルコール関連問題に関わる支援者を対象に、アルコール健康障害に関する基礎知識や介入方法についての研修を開催し、相談・支援技術の向上を図る。

対象：県・市町村職員、産業保健関係職員、地域包括支援センター、
居宅介護支援事業所職員、相談支援事業所職員　等



・2025年度：12月14日（日）受講者 25名　@オンライン
・2026年度：8月30日（日）　受講者 33名　@オンライン

２．進行予防対策　アルコール健康障害に係る医療の充実

依存症治療拠点機関（アルコール健康障害）事業　＜委託先：医療法人成精会刈谷病院＞

１　医療従事者専門研修事業

県内医療機関における依存症診療技術の向上及び均てん化、関係機関における相談支援体制の強化を目的に開催

○実績：精神科医療機関等医療従事者

2025年度　35名（うち修了証発行者23名）

2026年度　39名（うち修了証発行者27名）

２　情報発信事業

アルコール依存症に関する正しい知識、医療機関情報、民間支援団体等の社会資源等情報をホームページにより発信する。

＜愛知県依存症治療拠点機関(アルコール健康障害)啓発サイト＞



３　専門相談事業

医療機関におけるアルコール依存症患者の診断及び治療技術や地域の関係機関等における相談支援方針等に対して、技術的助言を行う。

○開設日：毎週　月・木曜日　正午から午後４時まで

○実　績：2024年度　97件

2025年度　71件

４　受診後の患者支援事業

医療機関受診後の患者に対し、医療機関と民間支援団体が連携して、回復できる環境を整えるなどの継続的な支援を実施するとともに、効果的な支援のあり方について知見を集積する。

○支援対象者：アルコール依存症外来及び入院患者で、同意が得られた者

224件（2018.11～2026.3）

○事業内容及び手法：

・診察時に直接電話による断酒会員からの断酒会の案内

・再診察時に現状確認及び助言、断酒会例会参加状況の確認

・民間支援団体支援員とのミーティング、患者追跡調査

○実績　受診継続し断酒できている者　(%)

継続期間	自主グループ 参加者	自主グループ 不参加者
３ケ月後	71.8	51.1
１年後	90.5	51.3
２年後	84.6	61.2

＊断酒できている者：完全断酒、概ね断酒の者の割合

２．進行予防対策　アルコール健康障害に係る医療の充実

かかりつけ医等アルコール依存症対応力向上研修　<委託先：愛知県医師会>

内科等のかかりつけ医がアルコール依存症の早期発見や適切な介入等が行えるよう、アルコール依存症に関する知識や精神科等専門医との連携方法についての研修を実施。



対象：内科医等の開業医及び内科や救急等の一般医療機関勤務医
- 2025年度：12月８日（月）受講者95名
- 2026年度：12月７日（月）開催予定

SBIRTS（エスバーツ）普及促進事業　<動画制作：医療法人成精会刈谷病院／監修：愛知アルコール連携医療研究会>

SBIRTSとは・・・　簡易なスクリーニングにより、「危険な飲酒」・「アルコール依存症疑い」等を判定し、適切な指導のもとに、必要な場合には専門治療や自助グループ　につなげるものであり、アルコール健康障害の早期発見・早期治療、回復支援につながる取組

事業内容

SBIRTS の取組を普及させるため、**支援者向けハンドブック「SBIRTSの進め方」の周知・活用**

①ハンドブック「SBIRTSの進め方」

進め方のポイントや介入方法等を掲載するとともに、実施方法の解説やロールプレイングを収録した動画（QRコード）を掲載

②周知方法

〇2026年10月現在　1,400冊配布（県実施研修、保健所、市町村等関係機関）
- 県保健所が実施する地域連携会議、事例検討会、研修会での配布
- 県Webページ 及び 愛知県依存症治療拠点機関（アルコール健康障害）啓発サイトへの掲載　等



３.再発予防対策　民間団体の活動に対する支援

依存症関係団体支援事業

１　目　　的　：アルコール健康障害、薬物依存症、ギャンブル等依存症を抱える当事者が健康的な生活を営むことができるよう、依存症に関する問題の改善に取り組む民間団体の活動に対して補助金を交付する。

２　補助対象事業者：名古屋市を除く県内で依存症に関する問題の改善に取り組む民間団体（当事者及びその家族により構成される団体）

３　補助対象事業　：ミーティング活動、情報提供、普及啓発活動、相談活動

４　補助金交付額　：補助基準額　１団体当たり150千円
補助率　　10／10

５　2025年度実績　：13団体（アルコール関連団体）

